

穏い パークの 魅力

古河の春『桃の花』



3月になりました。冬の寒さに終わりを告げ、吹く風にも暖かさを感じるこの季節を、待ちわびていた人も多いのではないのでしょうか。

海外の人から見ると、日本の自然はまるで魔法にかけられているように見えると、聞いたことがあります。いろいろな花が咲き乱れる春。自然でしか作れない、本当に美しい季節だと思います。

そして花桃の里、古河公方公園もまた、花桃が咲き「桃まつり」が開催されます。今年の「桃まつり」は3月19日から始まる予定です。きれい



▲昨年は約19万人の花見客でにぎわいました

な花桃を咲かせるために、管理の仕事をしているシルバーさんたちは、冬の間1本ずつ桃の木の周りに穴を掘り肥料を与え、また葉の病気を防ぐための手入れをして、開花に備えてきました。

公園内の花桃は、約8割が『矢口』という鮮やかな桃色の八重咲で、江戸時代からあるといわれている品種です。

『源平』は、紅白の八重咲の花です。1本の木に紅白の花をつけ、源平の合戦のごとく、紅白が競い合うように咲く姿からついた名前だそうです。

『寿星桃』は、樹高が低く、花が節々に密につくのが特徴です。

『菊桃』は、名前のとおりに花びらが菊の花のような形で、公園内の花桃の中で最後に咲きます。

春、うららかな古河公方公園で、ぜひ『桃』の花をお楽しみください。

【問】古河公方公園(古河総合公園)管理棟 ☎47-1129

表紙写真



古河市で初めて開催された「高校生議会」。若い世代の感性で見た地域活性化や少子化対策、防災・防犯などの一般質問を行いました。緊張した面持ちながらも、堂々とした口調で質問や提言を行う20人の高校生議員。「とてもいい経験になった」「質問を考える中で、自分の住む古河市に関心を持つようになった」という声が聞かれました。

表紙写真は、高校生議員による模擬投票を撮影したものです。輝く笑顔がまぶしく感じられました。

寄付



総和ライオンズクラブ(宮田俊夫会長)より結成40周年を記念して、総和地区の小中学校へ65万円の寄付。

古河市データ

人口



(2月1日現在) 住民基本台帳から
総人口… 144,546人(-169)
男……………72,691人(-120)
女……………71,855人(-49)
世帯数…58,827世帯(-70)
()内は前月比